



ご挨拶

先日、東京では雪が降り、二年ぶりとなる積雪が観測されました。あいにく、外遊びはできませんでしたが、子どもたちは大喜び。「昨日雪遊びしたよ!」「雪だるま作ったの!」と嬉しそうな声が聞け、寒い日も元気に遊んでいる子どもたちの姿にたくましさを感じます。

今年度も残り2カ月となりました。子どもたちの成長を見守りながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。

事業所では、避難訓練を実施いたしました。一時集合場所は、教室から東に位置する高道西公園(西新井4-13-1)、避難場所はフレール西新井中央公園一帯、避難所は西新井第二小学校(西新井4-34-1)です。原則避難が必要な際は、まず高道西公園に集合します。その後は必要に応じて、避難場所や避難所に移動することとなります。

避難後、事業所携帯電話より保護者様へ避難場所をご連絡いたしますので、そこでお子様の引き渡しを行う予定です。



活動 1月の食育では、旬の果物「いちご」をテーマにした、おやつを提供しました。まずは、全員でいちごクイズに挑戦。正解した人には、「イイネ」ポーズ。間違えてしまった人には、「大丈夫だよ。」「どんまい!」と声をかけるなどのルールを、みんなしっかりと守っていました。クイズの後にはおやつです。いちごジャムを使ったおやつや、いつもと少し違ういちご味のおやつに、子どもたちは目を輝かせていました。



また壁面工作では、椿の花をみんなで作りました。画用紙、折り紙、シール、クレヨンなど、使いたいものを自分たちで選び、自由に椿の花を作っていた子どもたち。「今日は白い椿を作ろう!」「次はどうしようかな?」と考えたり、見本を参考にしたりして、たくさんの椿の花が咲き誇る、素敵な作品ができあがりました。

1月の最終週には、2月の節分にちなんだ「節分サーキット」や「節分工作」がありました。節分サーキットでは、豆に模したボールをゲットし、鬼の口に入れたり、鬼を倒したりして大盛り上がり。みんな鬼を倒そうと、狙いを定めてボールを投げていました。



工作では、鬼になれるお面作りを行いました。「角は2本がいいなあ。」「帰ったらお母さんを驚かすんだ!」とみんな素敵なお面を作り、



かわいらしい鬼に変身していました。

お出かけ

2月12日、小学生の子どもたちはギャラクシティに行きました。デジタルゲームを体験できる「デジタルキャンバス」や、天体模型のある「ぷらっとプラネット」で色々なものに触れた

子どもたち。その後、いよいよ楽しみにしていた3階建ての大型ネット遊具、「すぺーすあすれちっく」を体験。「先生、こっちだよ!」「お~い、ここだよ~!」とみんな汗をかく程に、とても楽しんでいました。以前この施設を体験した時には、なかなか入ることができなかった子も、今回はどんどんネットの中に向かう姿が見られ、成長を感じました。

